

琉球大学教育学部紀要執筆要項

1. 投稿は、論文、調査報告など、研究成果を公開するための原稿（以下「論文等」）に限る。
2. 原稿は横書きを原則とし、1枚につき1200字詰め（40字×30行）またはそれに近い書式で印刷出力したものとする。
3. 投稿可能な原稿枚数は、1人が複数の論文等を発表する場合でも、また複数人が共同執筆した論文等を発表する場合でも、1200字詰め書式で35枚以内（図・表・写真・注などを含む）とする。他の書式や外国語で作成した論文等もそれに準ずる。ただし、写真製版用版下として仕上げている完成原稿については20ページ以内とする。
4. 紀要の印刷は、白黒の通常印刷用紙を原則とするが、図や写真等に限ってより上質の用紙への印刷やカラー印刷にすることができる。ただし、ページの上質紙化やカラー化にともなう追加コストは、当該論文等の投稿責任者が負担するものとする。
5. 原稿本体とは別に、投稿用表紙を1枚つけ、以下の事項を記載する。
 - (a) 論文等のタイトルと執筆者名（必須）。
 - (b) 英文以外の論文等の場合の英文タイトルと執筆者のローマ字表記（必須）。
 - (c) 執筆者の正確な所属（必須）。ただし、職階や職種を記す必要はない。
 - (d) 別刷の追加必要部数（希望者のみ）。
 - (e) 英文要約または和文要約（任意）。
 - (f) 謝辞（任意）
6. 表題や副題の表記法、ローマ字名の表記法、節や小節に用いる数字種類などは、執筆者の慣行を尊重し、統一しない。
7. 必要に応じて「印刷指定メモ」を添付し、2段組の是非、脚注の付け方（ページごとかまたは末尾に一括表示か等）、図・表・写真などのサイズや挿入箇所、等を指定する。
8. 別刷は論文等1篇につき50部とし、それ以上の部数は投稿責任者の自己負担とする。
9. 校正は、原則として、校正刷り受領後7日（ただし休日を除く）以内に済ませて返却するとし、3校をもって校了とする。なお、出張等で投稿者が不在の場合は、当該校正刷りは「校正なし」として処理する。
10. その他、本執筆要項に規定されない事項については関係学会等の慣習によるものとする。

附則 この執筆要項は、2007年4月1日から適用する。